THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

WorkCentre 1152J
セットアップガイド

WorkCentre 1152J（以降1152Jと記載します）の設置は、必ず本書の手順どおりに行ってください。

コピー機として、ご利用の場合

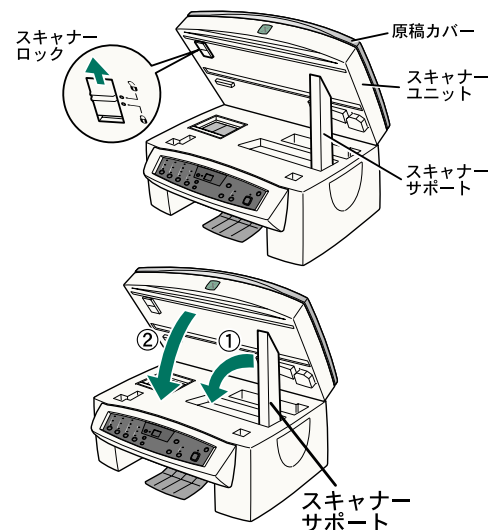
1 2 3 4 5 6 の操作を行ってください。

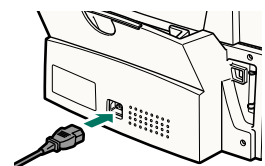
コピー／プリンター／スキャナー機として、ご利用の場合

1 2 3 4 5 6 7 8 9 の操作を行ってください。

保守・操作のお問い合わせは、
弊社のカストマーコールセンター
0120-86-2209（フリーダイヤル）に、
お問い合わせください。（詳しくは、『取扱説明書』のうら表紙をご覧ください。）

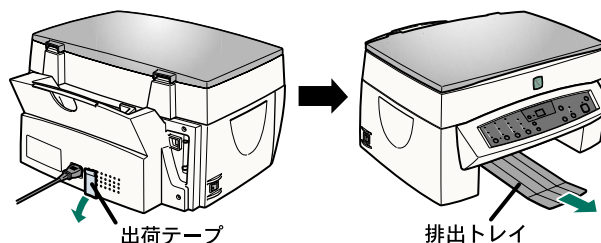
1 必ず確認しよう

1. **原稿カバーと一緒にスキャナーユニットを持ち上げて、スキャナーユニットの裏側にある、スキャナーロックが解除されていることを確認します。**
   スキャナーロックが の位置にあれば、ロックは解除されています。
2. **スキャナーユニットを左手で支えながら、右手でスキャナーサポートを左側に倒して（①）、スキャナーユニットをゆっくり閉じます（②）。**

2 電源コードを接続しよう

1. **電源コードを、1152Jの背面にある電源ソケットに接続します。**
2. **電源プラグをコンセントに接続します。**

必ずアースを
接続してください。

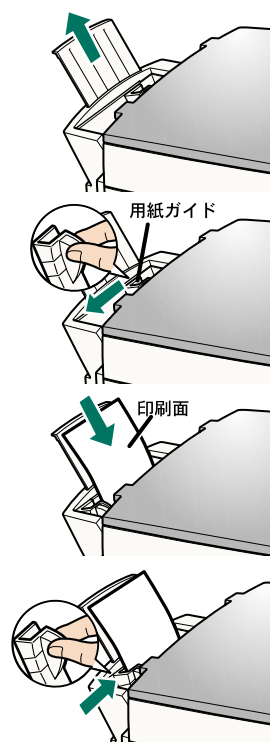
ここでは、電源を入れないでください。
電源は 4 で入れます。

3 用紙をセットしよう

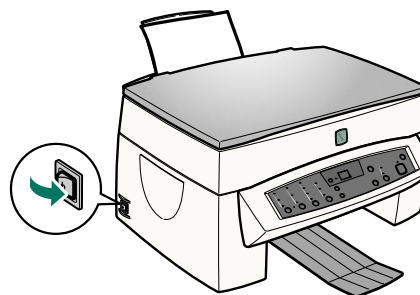
1 **背面にある出荷テープがはがしてあることを確認してから、排出トレイを引き出します。**

2 **自動フィーダーの延長トレイを引き出します。**

3 **用紙ガイドのつまみを指ではさんで、いったん左端に動かします。**

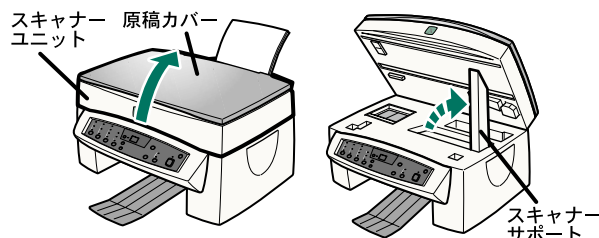
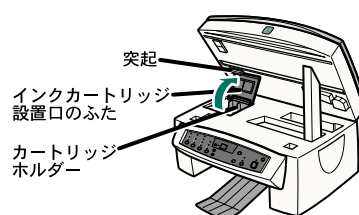
4 **A4サイズの普通紙を4〜5枚、用紙の印刷面を手前（上）にして、自動フィーダーにセットします。**

5 **用紙ガイドのつまみを指ではさんで、用紙の左側に軽く触れるように、右側に動かします。**

4 電源を入れよう

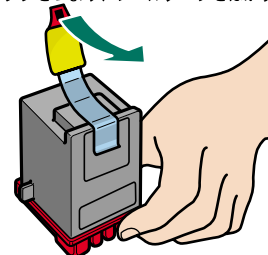
電源スイッチを手前に倒して、電源を入れます。

電源を入れると、初期化が始まります。初期化が終わると、操作パネルの表示が E02 に変わります。

5 インクカートリッジを取り付けよう

カラーと黒の2種類のインクカートリッジを順にセットします。

1 **原稿カバー（グレー）と一緒にスキャナーユニット（白）全体を持ち上げて、開けます。**
スキャナーサポートが自動的に立ち上がり、スキャナーユニットを支えます。

2 **インクカートリッジ設置口のふたを開けます。スキャナーユニットを軽く持ち上げて、インクカートリッジ設置口のふたを、スキャナーユニットの裏面にある突起に引っかけます。**
カートリッジホルダーがカートリッジ設置口まで移動します。

3 **カラーのインクカートリッジを「カラーカートリッジ」と書かれた箱から取り出します。**

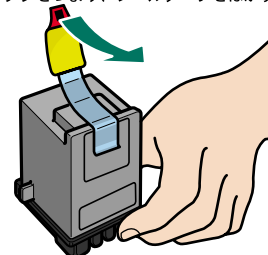
4 **赤いタグをつまみ、シールテープをはがします。**

お願い
茶色の金属部分（電気接触部）には、手を触れないでください。

5 **左側のカートリッジホルダーに、カートリッジのFujiXeroxのシール面を手前にして、挿入します。**

6 **「ガチッ」と音がするまで、背面方向に押し込みます。**

7 **黒のインクカートリッジを「ブラックカートリッジ」と書かれた箱から取り出します。**

8 **赤いタグをつまみ、シールテープをはがします。**

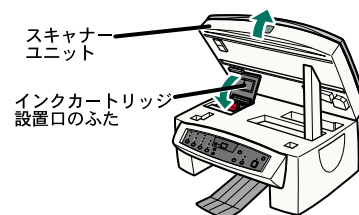
お願い
茶色の金属部分（電気接触部）には、手を触れないでください。

次ページへつづく

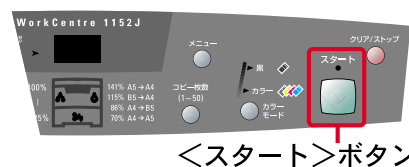
9 右側のカートリッジホルダーに、インクカートリッジのFujiXeroxのシール面を手前にして挿入します。

10 「ガチッ」と音がするまで、背面方向に押し込みます。

11 スキャナーユニットを軽く持ち上げて、インクカートリッジ設置口のふたを閉じます。

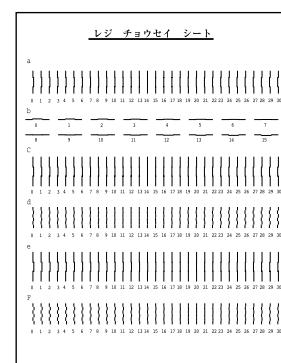
12 スキャナーユニットを左手で支えながら、右手でスキャナーサポートを左側に倒して（①）、スキャナーユニットをゆっくり閉じます（②）。

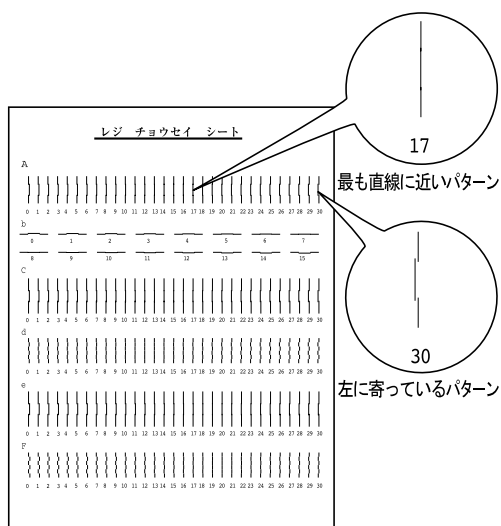
操作パネルには L-C が表示されています。

13 ＜スタート＞ボタンを押します。

操作パネルの表示は r-C に変わります。

14 もう一度＜スタート＞ボタンを押します。

操作パネルの表示が 001 に変わってから、 L-P になります。

セットした用紙が自動的に引き込まれ、レジ調整シート（レジ　チョウセイ　シート）が印刷されます。

注記 **レジ調整シート（レジ　チョウセイ　シート）は捨てないでください。**

6 画像を調整（レジ調整）しよう

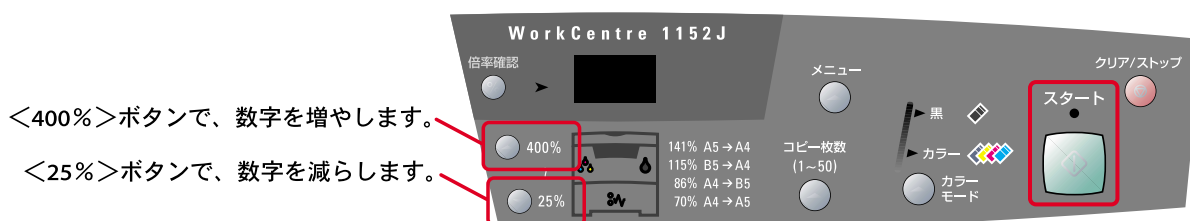
1152Jから印刷された
レジ調整シート

●プリントヘッドの位置（インク滴の印字位置）を調整することを「レジ調整」といいます。レジ調整は必ず行ってください。

●レジ調整を行わないと、線がギザギザになったり、色がずれたりする場合があります。

●グループＡから、グループＦまで、すべてのグループに対して、最も直線に近いパターンを選んでください。

●ここで使う操作パネルのボタン

<400％>ボタンで、数字を増やします。

<25％>ボタンで、数字を減らします。

1 **レジ調整シートを見て、まずグループAの直線の中から、最も直線に近いパターンを探します。**

2 **最も直線に近いパターンの番号が操作パネルに表示されるまで、<400%>ボタンまたは<25%>ボタンを繰り返し押します。**

次ページへつづく

●パターンの番号を操作パネルに表示できないとき

(1) ＜メニュー＞ボタンを2回押して、001 を表示させます。
(2) ＜スタート＞ボタンを押します。もう一度、レジ調整シートが印刷されます。
(3) 6 「画像を調整（レジ調整）しよう」の操作を、初めからやり直してください。

＊レジ調整の途中で、操作パネルのボタンを何も押さないまま、所定の時間（約15分間）が経過すると、操作パネルの表示が 001 に変わります。

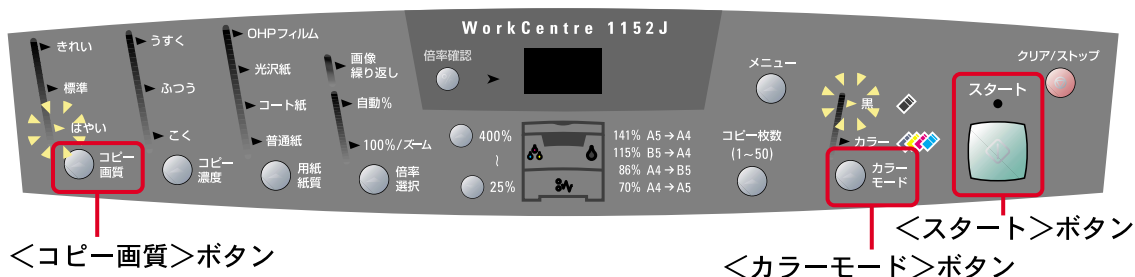
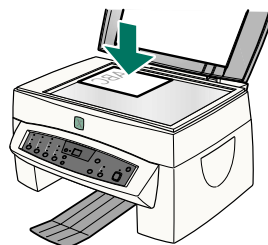
3 直線に近いパターンの番号が操作パネルに表示されたら、＜スタート＞ボタンを押します。

グループBのパターン番号が、操作パネルに表示されます。

4 残りのグループB～Fに対しても、同様に手順1～3を繰り返します。

● グループA～Fのすべてのレジ調整が終わったら、操作パネルの表示が 001 に変わります。
これで、コピー機としての設定は終了です。

白黒コピーをとってみよう！

1. **自動フィーダーに用紙をセットします。（3 を参照してください。）**
2. **原稿カバーを開き、コピーする面を下にしてコピーガラスに原稿をセットします。**
3. **原稿カバーを閉じます。**
4. **＜カラーモード＞ボタンを押して「黒」を選びます。（ランプが点灯します。）**
5. **＜コピー画質＞ボタンを押して「はやい」を選びます。（ランプが点灯します。）**
6. **＜スタート＞ボタンを押します。**

プリンターやスキャナー機としても使用する場合は、うら面へつづく

7 インターフェイスケーブルを接続しよう

ここからは、Windows とMacintoshを分けて説明します。

Windows

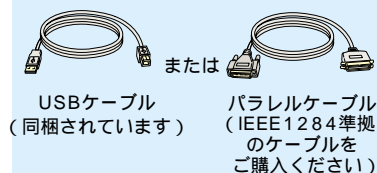
1 パソコンのOS（オペレーティングシステム）と、接続するインターフェイスケーブルを確認します。

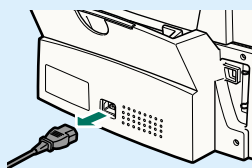
パソコンのOS	接続するケーブル
Windows Me/98	USBケーブル*
Windows 2000	USBケーブル*
Windows Me/98/95	パラレルケーブル
Windows 2000	パラレルケーブル
Windows NT 4.0	パラレルケーブル

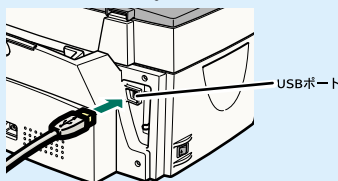
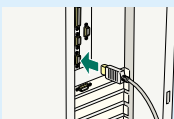
＊注記
Windows Me/98/2000プレインストールモデル、およびWindows 98プレインストールモデルをWindows Me/2000にアップグレードしたモデルに対応します。（ただし、USB対応機器のすべての動作を保証するものではありません。）

2 パソコンに接続するケーブルを用意します。USBケーブルは同梱されています。

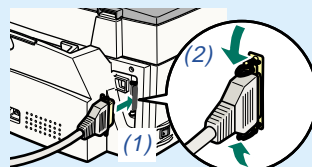
または

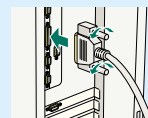
USBケーブル（同梱されています）　パラレルケーブル（IEEE1284準拠のケーブルをご購入ください）

3 1152Jとパソコンの電源を切ります。

4 1152Jの背面にある電源コードを外します。

5-a USBケーブルを接続する場合

(1) USBケーブルの、正方形に近い形のコネクターを、1152Jの背面にあるUSBポートに差し込みます。

(2) USBケーブルのもう一方のコネクターを、パソコンのUSBポートに接続します。

メモ　パソコンのUSBポートが2つある場合は、どちらに差し込んでもかまいません。

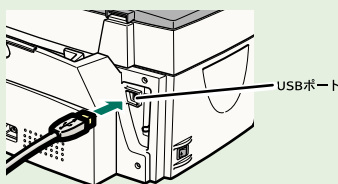
5-b パラレルケーブルを接続する場合

(1) パラレルケーブルのネジの付いていない方のコネクターを、1152Jの背面にあるパラレルポートに差し込みます。

(2) パラレルポートの両側にある2つのワイヤークリップを起こして、固定します。

(3) パラレルケーブルのネジが付いている方のコネクターを、パソコンのパラレルポートに差し込みます。

(4) ネジを締めて固定します。

Macintosh

1 1152Jとパソコンの電源を切ります。

2 USBケーブルの、正方形に近い形のコネクターを、1152Jの背面にあるUSBポートに差し込みます。

3 もう一方のコネクターを、パソコンのUSBポートに差し込みます。

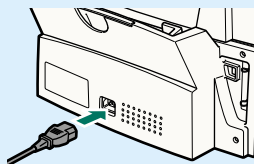
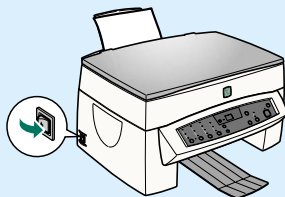
メモ　パソコンのUSBポートが2つある場合は、どちらに差し込んでもかまいません。

8 ソフトウェアをインストールしよう

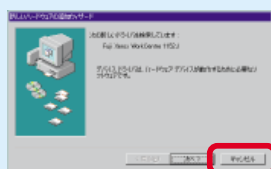
注 記 ソフトウェアをインストールする時は、起動しているアプリケーションを、すべて終了してください。

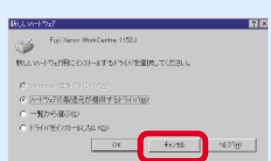
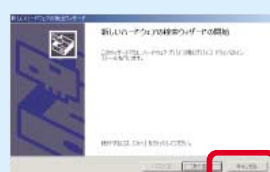
Windows

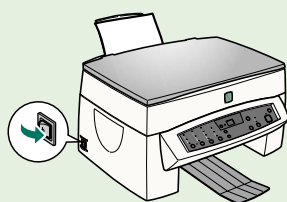
注 記 次の製品のソフトウェアは、1152Jをインストールする前にアンインストール（削除）してください。
アンインストールが必要な製品は、次のとおりです。
- JetWind 500C/600C/610C/E40
- WorkCentre 1150J/1151J/1152J

1 **1152Jの背面にある電源ソケットに電源コードを接続します。**

2 **1152Jの電源を入れます。**

3 **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。Windows NT 4.0の場合は、5 へ進みます。**

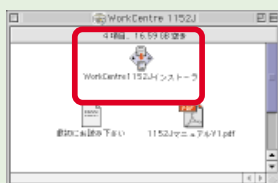
4 **次の画面が表示されたら、［キャンセル］をクリックします。**

（例）Windows 98の場合

（例）Windows 95の場合

（例）Windows Meの場合

（例）Windows 2000の場合

Macintosh

1 **1152Jの電源を入れます。**

2 **パソコンの電源を入れて、Mac OSを起動します。**

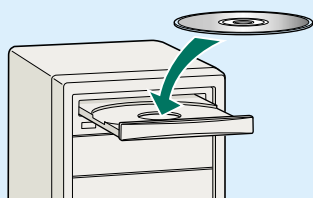
3 **『WorkCentre 1152J』CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

4 **［WorkCentre 1152J インストーラ］アイコンをダブルクリックします。**

5 **［続ける］をクリックします。**

● 上の画面が表示されないときは

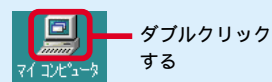
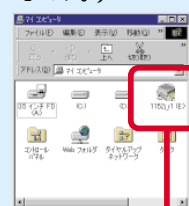
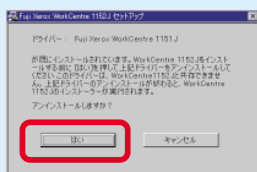
デスクトップ上のCD-ROMのアイコンをダブルクリックします。

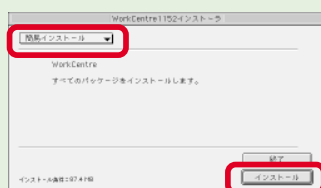
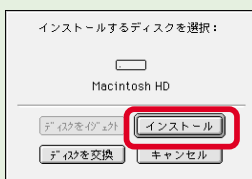
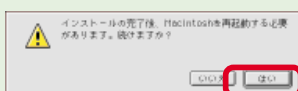
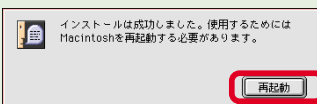
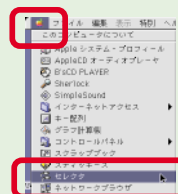
次ページへつづく

5 『WorkCentre 1152J』CD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブにセットします。

6 次の画面が表示されたら、 次へ(C)> をクリックします。

［プリンタドライバー］と［スキャナドライバー］に、チェックマークが付いていることを確認します。
必要に応じて、［DocuWorks］（スキャンするためのアプリケーションソフト）にチェックマークを付けてください。

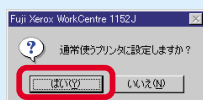
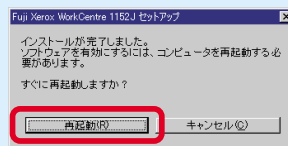
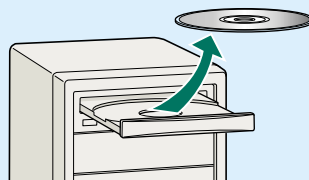
● 左の画面が表示されないときは

(1) デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

(2) ［1152j_r*］と表示されたアイコンをダブルクリックします。
（r*はバージョンを表す記号です。）

● こんな画面が表示されたら…

WorkCentre115Xシリーズのソフトウェアが、パソコンにインストールされていると、1152Jのソフトウェアをインストールできません。
［はい］をクリックすると、インストールされているWorkCentre 115Xシリーズのソフトウェアがアンインストール（削除）され、1152Jのソフトウェアをインストールできるようになります。

6 ［簡易インストール］が選択されていることを確認してから、 インストール を クリックします。

7 インストール をクリックします。

8 はい をクリックします。

9 再起動 をクリックします。

10 ［アップル］メニューから［セレクタ］を選択します。

11 ［WorkCentre 1152J］アイコンをクリックします。

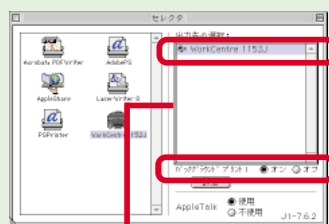
次ページへつづく

7 [次へ(N)>] をクリックします。

8 [はい(Y)] をクリックします。

9 [再起動(R)] をクリックします。

10 『WorkCentre 1152J』CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出します。

これで、ソフトウェアのインストールは終わりです。

12 [出力先の選択] で [WorkCentre 1152J] をクリックします。

[WC1152モニタ] を使用するときは、[バックグラウンドプリント] を [オン] にします。

参照

[バックグラウンドプリント] と [Apple Talk] については『WorkCentre 1152J』CD-ROMに入っている『Macintosh用ユーザーズガイド』を参照してください。

13 セレクタの左角をクリックしてセレクタを閉じます。

「現在使用できるプリンターを変更しています。...」というメッセージが表示された場合は、[OK] をクリックします。

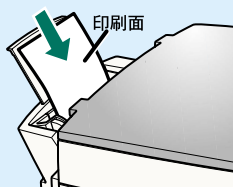
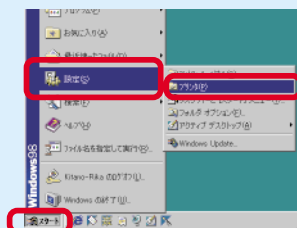
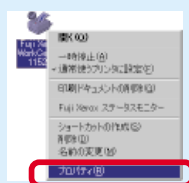
これで、ソフトウェアのインストールは終わりです。

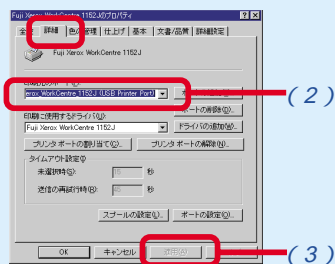
メモ

『WorkCentre 1152J』CD-ROMをパソコンから取り出すときは、PixeCRAFTのCD-ROMアイコンと1152JのCD-ROMアイコンをごみ箱に入れます。
なお、PixeCRAFTを使ったり、『Macintosh用ユーザーズガイド』を開いたりするときは、CD-ROMをパソコンに入れておいてください。

9 印字テストをしてみよう

Windows

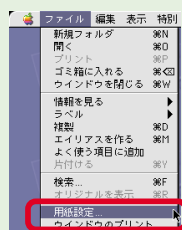
1 **自動フィーダーに用紙をセットします。**

2 **Windowsの［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。**

3 **［Fuji Xerox WorkCenter 1152J］アイコンを右クリックして、［プロパティ］を選択します。**

4-a **Windows Me/98/95の場合**

(1) ［詳細］タブを選択します。

(2) ［印刷先のポート］を ▼ で設定します。

- ＵＳＢケーブルを接続した場合は、ＵＳＢポートが表示されていることを確認します。
- パラレルケーブルを接続した場合は、［ＬＰＴ１］が表示されていることを確認します。

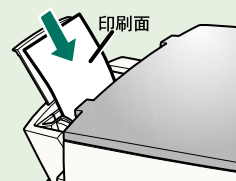
(3) ［印刷先のポート］で設定を変更したときは、適用(A) をクリックします。

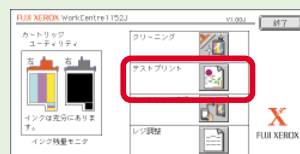
Macintosh

1 **［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。**

2 **［ユーティリティ］をクリックします。**

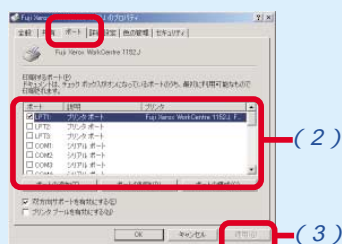
3 **［カートリッジ交換］をクリックします。**

4 **［左のホルダー］と［右のホルダー］でそれぞれ［新品］をクリックし、［ＯＫ］をクリックします。**

5 **自動フィーダーに用紙をセットします。**

6 **［テストプリント］をクリックします。**

WorkCentre 1152Jのシートが印刷されます。

次ページへつづく

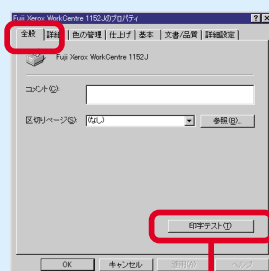
4-b Windows 2000/Windows NT 4.0の場合

(1) [ポート] タブを選択します。

(2) [ポート] を設定します。

● USBケーブルを接続した場合は、USBポートが表示されていることを確認します。

● パラレルケーブルを接続した場合は、[LPT1] が表示されていることを確認します。

(3) [ポート] で設定を変更したときは、 適用(A) をクリックします。

5 [全般] タブを選択します。

6 印字テスト(T) をクリックします。 Windows 2000/Windows NT 4.0の場合は、 テスト ページの印刷(T) をクリックします。

印字テストが始まると、ステータスモニターが起動し、印刷の状況が表示されます。
WorkCentre 1152Jのシートが印刷されます。

7 「正しく印刷されましたか」というメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

7 [終了] をクリックします。

8 [OK] をクリックします。

これでセットアップは終了です。

コピー／プリンター／スキャナー機として使用できます。それぞれの操作方法については、

『取扱説明書』を参照してください。

Macintoshのパソコンをお使いの場合は、『WorkCentre 1152J』CD-ROMに入っている『Macintosh用ユーザーズガイド』（ファイル名は「WC1152JマニュアルV1.pdf」）もあわせて参照してください。

WorkCentre1152J セットアップガイド

著作者　富士ゼロックス株式会社
発行者　富士ゼロックス株式会社
2001年3月 第1版
帳票No. DE-1099
Printed in Japan